

令和 5 年度 学校経営基本方針

学校教育目標「優しく賢く美しく」

～自らの可能性を切り拓く 心豊かな生徒の育成～

教育目標には、生徒の「自己肯定感」を高めることを第一に考え、次のような思いが込められています。

「優しく」・・・思いやりや感謝の気持ちをことばや行動に表せる生徒。

「賢く」・・・学習に興味・関心をもち前向きに取り組める生徒。

「美しく」・・・あいさつ・身だしなみ・マナーを意識できる生徒。

【学校教育目標の具現化に向けて】

1. 教職員のチームワーク（石垣型組織から 1 枚岩へ）

①組織力と機動力：全教職員が「チーム」であることを自覚しての組織力と、早期解決を図るための機動力をもつ。（誰かの声が聞こえたら、即行動）

②共通理解の徹底：確認事項を把握する。

気になることがあれば見逃さず（感性が大事）学年生担へ報告

状況に応じて（即管理職もある） 生担⇒指導部総括⇒管理職

「ほう（報告）・れん（連絡）・そう（相談）」「す（すぐに）・み（短く）・こ（こまめに）」

③共通行動の重視：同じ方向を向いて、共通の指導を実践する。

④全員指導の姿勢：生徒一人一人を全職員で見守る。どの学年の生徒であっても声をかける。日頃から、どの先生に指導されても注意に従う生徒を育てる。

「ダメなものはダメ。良い事は褒めきる。⇒そのタイミングも大事！」

2. 授業力・学習意欲の向上（教師は、授業で勝負）

①「できたときの喜び」「考える楽しさ」を体験する授業をつくるために、授業の構造化を図る。

②教材教具の工夫や I C T の活用。

③インクルーシブ教育・ユニバーサルデザインを意識した授業づくり。

④評価・評定方法の統一及び明確化⇒指導と評価の一体化

（できるのに、やらない生徒。個々の特性により、できない生徒もいることを忘れない）

⑤多様性を前提とし、互いに認め合える学級づくり（失敗は挑戦の証）

⑥校内研究の充実・・・「いつでも授業見学」の定着化

⑦自宅学習・・・毎日の学習、長期休業中の補習計画の推進

⑧3年間を見通した総合的な学習の時間の取り組み（含 キャリア教育）

→ 本校生徒に学ばせたいことは何か（東中オリジナル）

⇒ R5 年度校内研究テーマ

『3年間を貫く「総合的な学習の時間」の計画と実践の見直し

～自分を見つめることから自己の生き方へ～』

⑨生徒の自己肯定感を高める手立てとして、引き続きコンクール等への積極的な出品・応募

3. 生徒会活動、諸行事の充実（活気と笑顔あふれる学校）

- ①生徒会活動や学級活動の活性化。
- ②各常任委員会活動の活発化・・全校朝会を利用した生徒及び教職員へのPR作戦など
- ③学校・学年行事に対する取り組みの定着と充実。

4. 生徒指導・支援教育の緊密化（指導は迅速、支援はじっくり）

- ①生徒理解・把握（教育相談の充実、情報の共有）
- ②個に応じた支援・対応。
- ③支援・指導体制の確立（「させる」指導から「する」指導へ）
- ④他機関との連携。
- ⑤基本的生活習慣の確立。
- ⑥部活動の運営。

5. 地域・家庭との連携、信頼関係の構築（協力体制の推進）

- ①家庭との情報の発信・受信。
（電話連絡・家庭訪問一失敗だけでなく、良い事も。不登校生徒の存在）
- ②地域への情報の発信（ホームページの活用）
- ③地域からの情報の受信（地域行事・パトロールへの積極的参加）
→ 青少年フェスティバル、夏祭り、市民レク など
- ④地域の教育力を活かした教育活動の推進（職場体験・福祉体験等）
- ⑤防災教育及び災害時における教職員の役割の明確化
- ⑥PTA活動への協力（学校行事等において、教職員だけでは手が足りない所を手伝っていただいている保護者の方々への感謝）
- ⑦学校運営協議会との連携⇒3グループ（環境整備班・学習支援班・地域連携班）の実践活動

6. その他

- ①タイムマネジメント
（例）＊会議時間の工夫・・事前に資料提示、終了時間の設定、話し合う要点の確認等
＊所見等の簡略化（普段の家庭連絡や三者面談の重視）
＊分掌や学年における役割分担を明確にした仕事の見える化
- ②若手教員の育成（太陽のマネジメント）
- ③教職員同士の信頼・親睦を深めるための工夫

R5年度各分掌における課題及び変更点

R4年度5人総括教諭 ⇒ R5年度6人総括教諭5グループから6グループへ

1. 学校評価から見えた課題への対応 2. コロナからの脱却による新たな取り組み

- | | |
|----------------------|--------------------------|
| ○運営部→ 授業時数の確保・調整 | ○指導部→ 校則改正の共通理解（明確な指導） |
| ○育成部→ 3学年を通した総合・キャリア | ○支援部→ 不登校対策・支援（居場所作り） |
| → 続、各学年の総合の見える化 | ○保健安全部→防災計画（教頭と作成：全教員周知） |
| ○学習部→ 学習推進と図書館教育を分割 | ○学校運営協議会→ 活動開始（分掌組織図に加筆） |
| → 新しい研究課題と自主学習の取組 | |